

# 凡 例

## Explanatory notes

- ・ 各項目の数値は、学術情報基盤実態調査《コンピュータ及びネットワーク編》のほぼ項目順に、国公立大学をその規模別にA、B、C、Dに区分し、分析・集計した数です（付表1「規模別大学一覧表」p.114～115参照）。
- ・ 四捨五入した数を使用している表では、内訳の数の合計が合計欄と一致しない場合もあります。

### 〔I. 総括事項〕

- (1) 令和3年5月1日現在の数です。
- (2) 「大学数」は、調査回答大学数です。
- (3) 「教員数」、「職員数」、「学生数」は、学校基本調査（令和3年5月1日現在）を特別集計したものです。

### 〔II. 個別事項〕

#### 1. 組織・運営体制

- 1-1 は令和3年5月1日現在の数、1-2 は令和2年度実績の回答です。
- 1-1 コンピュータやネットワークの管理・運用の実務を行う主たる組織
- (1) 「コンピュータやネットワーク」とは、大学において全学的な利用を目的としたものを指します。研究室・教室内等建物の一部のみで利用するものは除きます。
  - (2) 「職員の区分」において「管理職」とは、課長補佐や事務長補佐級以上を指します。
- 1-2 業務の外部委託の状況
- (1) コンピュータやネットワークに係る業務の外部委託の状況についての回答です。
  - (2) 非常勤職員を雇用して学内で行う業務は除きます。

#### 2. 学内LAN（学内ネットワーク）の整備状況

令和3年5月1日現在で、稼動している学内LANについての回答です。

#### 3. コンピュータやシステムの整備・運用状況

令和3年5月1日現在で、稼動しているコンピュータやシステム等についての回答です。

- 3-1 端末の整備状況
- (1) 「端末数」とは、コンピュータやネットワークの管理・運用を行う主たる組織が、学内で共同利用するために設置している端末の台数を指し、感染症対策のために利用を制限した端末も含めています。
  - (2) 「BYOD」とは、大学が所有または指定する、あるいは学生が所有するノートパソコンやタブレット端末等を教育用途に使用することを指します。
- 3-2 認証基盤の整備状況
- (1) 「学内認証基盤」とは、一つのユーザーID・パスワード又は公開鍵暗号方式等による電子認証などを活用して、教職員や学生等が学内に複数ある情報システムを利用可能とするシステムのことを指します。
  - (2) 「シングルサインオン」とは、認証を一元的に行うサーバを通じて一度ログインすることにより、ユーザー認証を前提とした各種サービスを受けられるようになる仕組みのことを指します。

指します。

### 3-3 クラウドの運用状況

- (1) 本調査で対象とする「クラウドの運用」とは、大学における電子メールシステム、ファイルサーバ、eラーニングシステム等情報システムの一部または全部を、学内の情報センター等または学外の施設に集約して運用していることを指します。

## 4. 教育への活用

令和2年度実績の回答です。

### 4-1 情報リテラシー教育

- (1) 「情報リテラシー」とは、コンピュータやネットワークの基礎的な理解、コンピュータやソフトウェアの操作、情報検索能力等を指します。

### 4-2 ネットワークを介した遠隔教育

- (1) 「遠隔教育」とは、インターネット等を用いた授業で、面接授業に相当する教育効果を有すると認めるものを指します。
- (2) 「単位付与」とは、履修することにより進級・卒業の要件となる単位を取得できる講義等のことを指し、「単位なし」とは履修してもそのような単位を取得できない講義等を指します。

### 4-3 講義のデジタルアーカイブ化

- (1) 「講義のデジタルアーカイブ化」とは、講義を電子的にアーカイブ化し、公開等を行うことを指します。

## 5. コンピュータやネットワークに関するポリシー

令和3年5月1日現在の回答です。

### 5-1 情報戦略の策定状況

「情報戦略」とは、大学におけるコンピュータやネットワークなどの学術情報基盤を持続的に整備・運営するための全学的な計画等を指します。

### 5-3 研究データポリシー

研究データポリシーとは、研究データの管理と利活用について、組織として策定した方針を指します。

## 6. 高速計算機

令和3年5月1日現在または令和2年度実績の回答です。

本調査で対象とする「高速計算機」とは、科学技術計算用の高速計算機（最大理論性能10TFLOPS以上）を指します。

## 7. 課題

令和3年5月1日現在の回答です。